

【教材・教具解説シート】

教材・教具名	かぼくん人形	教科・領域等	国語科
--------	--------	--------	-----

教材・教具写真 (規格：縦 20cm×横 10cm×高さ 5cm)



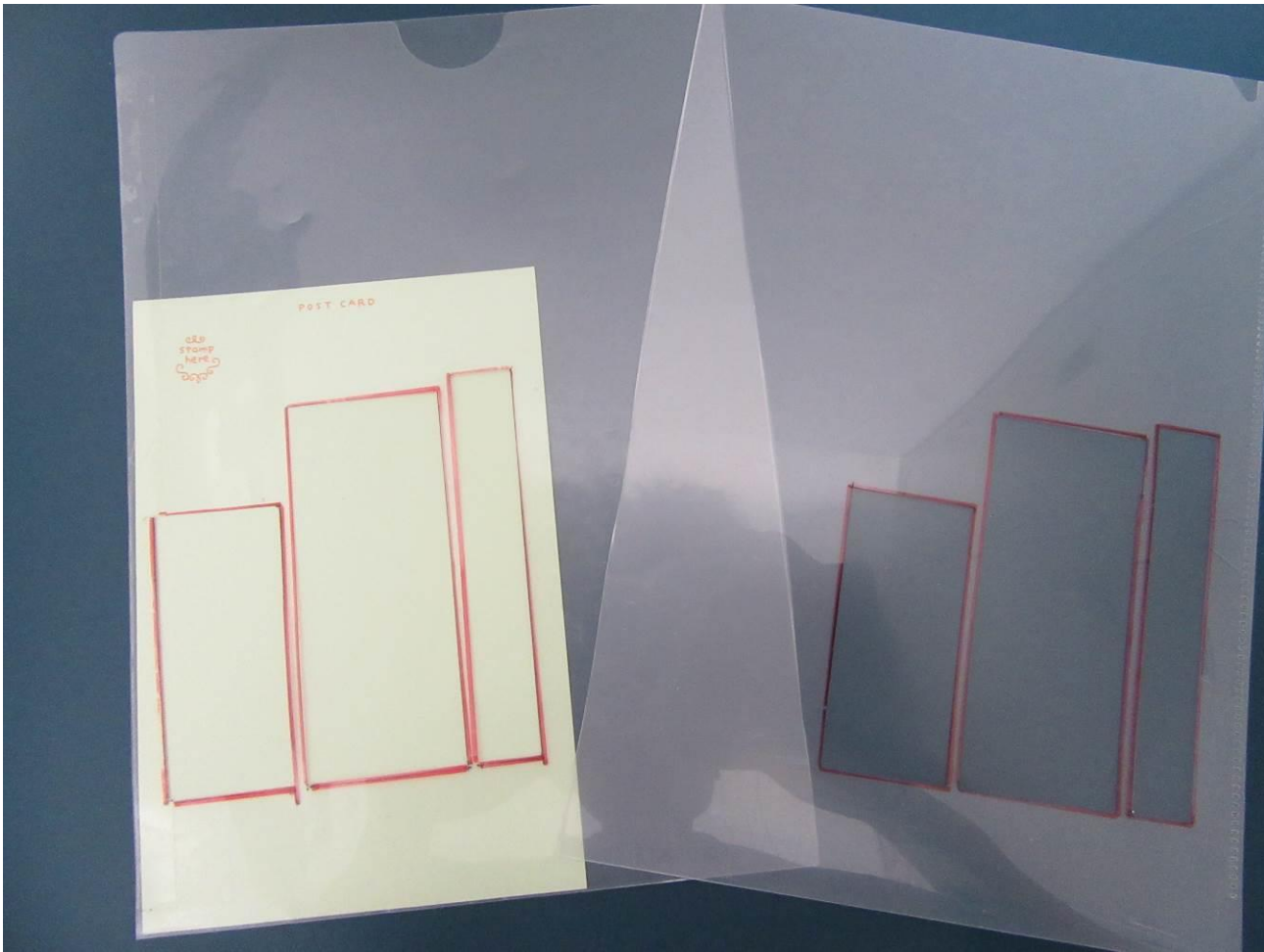
1 教材・教具の説明

- ・ 国語科の「かぼくんの一日」の中に出てくるかぼくん人形とかぼくんのお母さん人形を牛乳パックに布を貼って作った。
- ・ かぼくんが一日の中で、御飯を食べたり、おやつを食べたりする際、児童が食べ物カードを選び、かぼくに食べさせるという活動を通して劇遊びをし、物語の内容理解を深めた。
- ・ かぼくんの口を開閉することができるので、児童が興味をもって食べ物を選ぶことができていた。


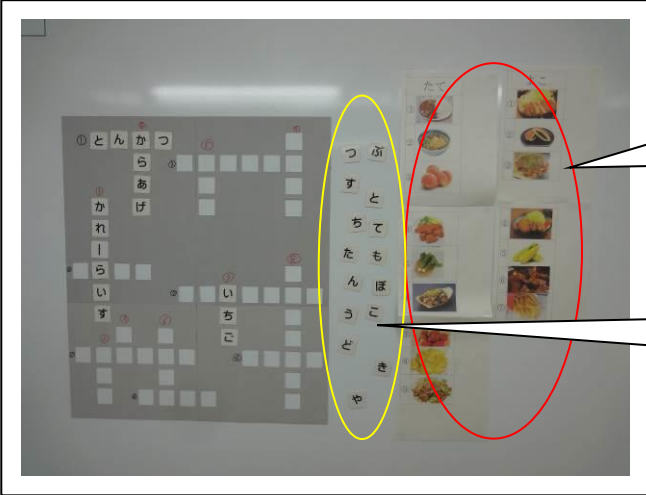
2 その他

参考文献・Web

【教材・教具解説シート】

教材・教具名	宛名書きシート	教科・領域等	国語科
教材・教具写真（規格：縦 cm ×横 cm ×高さ cm ）			
			
<p>1 教材・教具の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「年賀状を書こう」の単元の中で、はがきの宛名書きの場所や文字のバランスを取るために使用する。 ・ クリアファイルに赤い油性マジックで枠を書いた後、カッターで切り取る。そのクリアファイルの中にはがきを入れて書くことで、宛名を書く場所が分かりやすくなる。 ・ まっすぐに書くのが難しい場合は、はがきの宛名の部分の真ん中に薄く直線を書き使用する。 <p>2 その他</p>			
参考文献・Web			

【教材・教具解説シート】

教材・教具名	物の名前・文字学習 (クロスワードパズル)	教科・領域等	国語科
教材・教具写真 (規格：縦 cm×横 cm×高さ cm)			
① 食べ物の写真と名前カードのマッチング (名前を読む)			
		<p>名前カードは、クロスワードパズルをする時に、ヒントに使っても良いことにする。</p>	
② 写真を見ながら、所定の場所に名前を一文字ずつ埋める。			
		<p>「たて」「よこ」ごとに、番号と写真を提示。初めは、「たて」と「よこ」を別に行う。</p>	
		<p>「たて」「よこ」ごとに、必要な文字を貼る。この中から選ばせる。</p>	
1 教材・教具の説明			
<p>物の名前を正しく発音できない (正しく理解していない) 生徒、発語がないので名前の理解ができているかどうか不確かな生徒、名前や文字を正しく理解しているがプリント学習から発展させたい生徒などに対して、考えながら取り組める教材を考えた。題材は生徒が興味・関心のある食べ物とした。</p>			
<p>(1) 食べ物の写真を提示する。 (2) 名前カードをマッチングし (場合によっては2枚提示して選ばせる)、音読する。 (3) クロスワードパズルを「たて」から埋めさせる。ヒントになる名前カードは近くに置いて、自由に使えるようにする。 * 番号を指定して埋めたり、好きなものや自信のあるものに取り組みようにする。 * 「たて」の後に「よこ」を埋める。 * 慣れてきたら、「たて」「よこ」を同時に行う。</p>			
参考文献・Web			

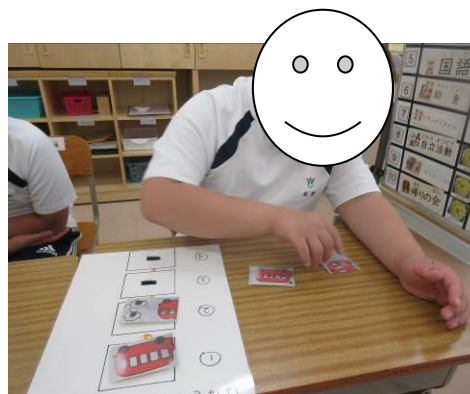
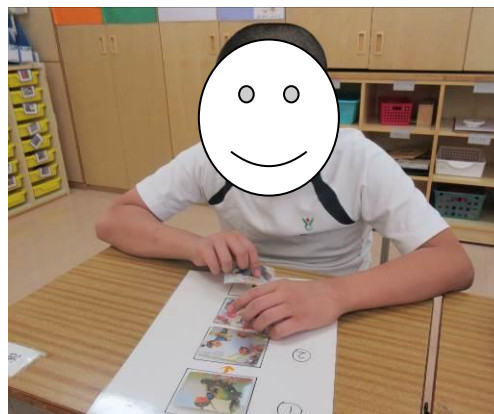
【教材・教具解説シート】

教材・教具名	数列・50音順穴埋めマッチング	教科・領域等	国語科・数学科
教材・教具写真 (規格：縦 cm×横 cm×高さ cm)			
		<div data-bbox="874 376 1313 689" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content;"> <p>数字 1～50まで</p> </div>	
<div data-bbox="320 920 756 1227" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content;"> <p>片仮名 文字に合ったイラスト付き</p> </div>			
<p>1 教材・教具の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 数列の理解や平仮名、片仮名の理解を深めるために使用した。 ・ 「1の位」や「あ行」だけをはがして数列や50音順に並ばせたり、ランダムに穴埋め形式にして正しい位置にカードを貼らせたりすることで数列や平仮名、片仮名の理解を深めることを目的とした。 <p>2 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 穴埋めになっている前後左右のカードを見て、順番の関係が理解できるようになった。 ・ マジックテープで貼ったり剥がしたりする感覚が好きな生徒は意欲的に取り組んでいた。 			
参考文献・Web			

【教材・教具解説シート】

教材・教具名	物語並べ替えシート	教科・領域等	国語科
--------	-----------	--------	-----

教材・教具写真



1 教材・教具の説明

- ・ 絵本の内容を大きく四つの場面に分け、それぞれの場面のカードを時系列順に並べる教材。カードを見て、物語の前後関係を考えたり、カード内のヒントを見つけたりすることができるようになっている。本を読む際、字を読むことが難しい児童生徒にも、絵を眺めるだけで終わらず、内容に興味をもって本にかかわることができる力を付けることができるよう作成した。
- ・ カードの種類は二つあり、一つは「ももたろう」のようなストーリー性のあるものと、もう一つは、「おおきなかぶ」のように、時間経過により、登場人物が増えていくものとしている。生徒の実態に応じて、それぞれのカードを使う。

2 その他

- ・ カードを並べた後、自分で絵本を見て合っているか確認したり、間違っていたら直したりする姿が見られた。

参考文献・Web

【教材・教具解説シート】

教材・教具名	感情の読み取り、書く学習。	教科・領域等	国語科
--------	---------------	--------	-----

教材・教具写真 (規格：縦30cm×横40cm×高さ cm)



図1

- ・ 人と感情のイラストが載っているカードを見て、単語カードを組み合わせて文を作る。
- ・ マジックテープを用いることで、1枚の台紙で様々な文の組み合わせを作ることができる。
- ・ 文を作った後に、作った文を児童が声に出して確認する。

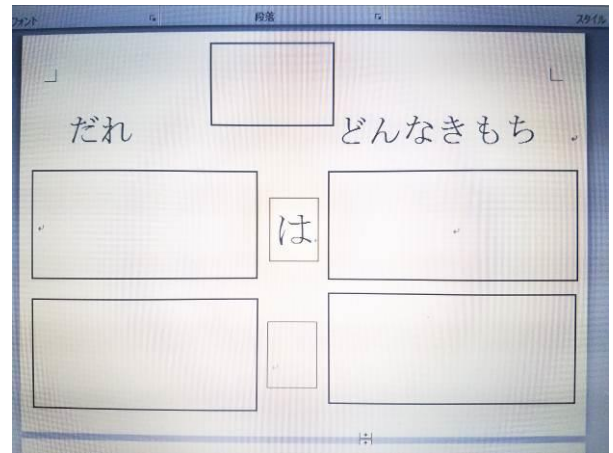


図2

- ・ 図1で作った文の中から、1つを選んで書く活動を行う。
- ・ 上の枠にイラストカードを置いて、図1で作った文章を鉛筆で書く。
- ・ 2回書くことができるように設定し、1回目は接続語が書いてあるもの、2回目は1文すべてを書く。

1 教材・教具の説明

感情のコントロールが苦手で、文字の読み書きができる実態の児童に対して、国語科の授業を通して、自分の思いや気持ちを表情や言葉で表し、自分の気持ちを整理しようとするような教材を考えた。

(1) 感情を読み取る力を付ける役割

自分の気持ちや感情を意識することができるように、「悲しい。」「うれしい。」「怒っている。」などの感情を、表情と文字でマッチングすることで、感情を言葉で表現できるように取り組んだ。学習を始めてから、朝の会では、友達健康観察を聞いて、「〇〇君、元気がない。」という様子が見られた。

(2) 文を構成する力を付ける役割。

「リンゴ、赤い。」「チョコ、2個。」というように、見たものを単語のみで表すことが多かったので、接続語を意識することができるようにした。繰り返す取り組み中で、1回目の接続語の支援も外して書く活動を行う。書くことに対して苦手意識をもっていたが、作った文の中から自分で一つ書くものを決めることで、書くことに抵抗なく、取り組むことができた。

参考文献・Web

【教材・教具解説シート】

教材・教具名	「ごあいさつあそび」	教科・領域等	国語科
--------	------------	--------	-----

教材・教具写真 (規格：縦 4.5m×横 3.4m×高さ cm)



1 教材・教具の説明

- ・ 小学部第2学年・単一学級の国語の授業で使用する。国語の教科書「ごあいさつあそび」を題材として、劇あそびをするための教具。
- ① ノックした後、扉を開ける期待感や楽しさを感じられるように扉と壁の違いが分かりやすいよう鮮やかな色使いや丈夫さに配慮して作製した。
- ② 絵本の読み聞かせをした後、劇遊びをするときに使用した。扉をノックして「こんにちは」とあいさつをする活動に対して、意欲的に取り組むことができたり、訪問する側と迎える側で「こんにちは」「いらっしやい」とあいさつが違うことが分かりやすかったりした。
- ③ 国語の授業で使用する以外は、教室の隅に置いて、女子の着替えのパーテーションとしても使用している。着替えに集中しやすくなり、着替えに掛かる時間が短くなってきた。
- ④ 遊びの指導の時間などに、一人で落ち着くスペースとして、使っている児童もいて、いろいろな活用ができた教材だった。

【教材・教具解説シート】

教材・教具名	絵本「ごあいさつあそび」	教科・領域等	国語科
--------	--------------	--------	-----

教材・教具写真 (規格：縦40cm×横50cm)



1 教材・教具の説明

絵本「ごあいさつあそび」のペープサート。絵本では、いろいろな動物がゆうちゃんの家を訪ねて行き、ゆうちゃんや、ゆうちゃんのママと、「こんにちは」「いらっしやい」「どうぞめしあがれ」「ありがとう」「いただきます」「ごちそうさま」「さようなら」など、いろいろな“ごあいさつ”のやり取りをする。本教材では、ゆうちゃんの家はもちろん、ゆうちゃんの顔の部分に先生の顔やエルモの顔、友達の顔を貼り付けて、身近な人の家にも訪ねて行こう！という設定で“ごあいさつ”の学習をする。児童は、本来なら行ったことのない友達の家や、先生の家に行った気分になり、楽しみながら“ごあいさつ”を学習することができた。

2 その他

陳列できないが、実際には、友達の顔も作った。

参考文献・Web

